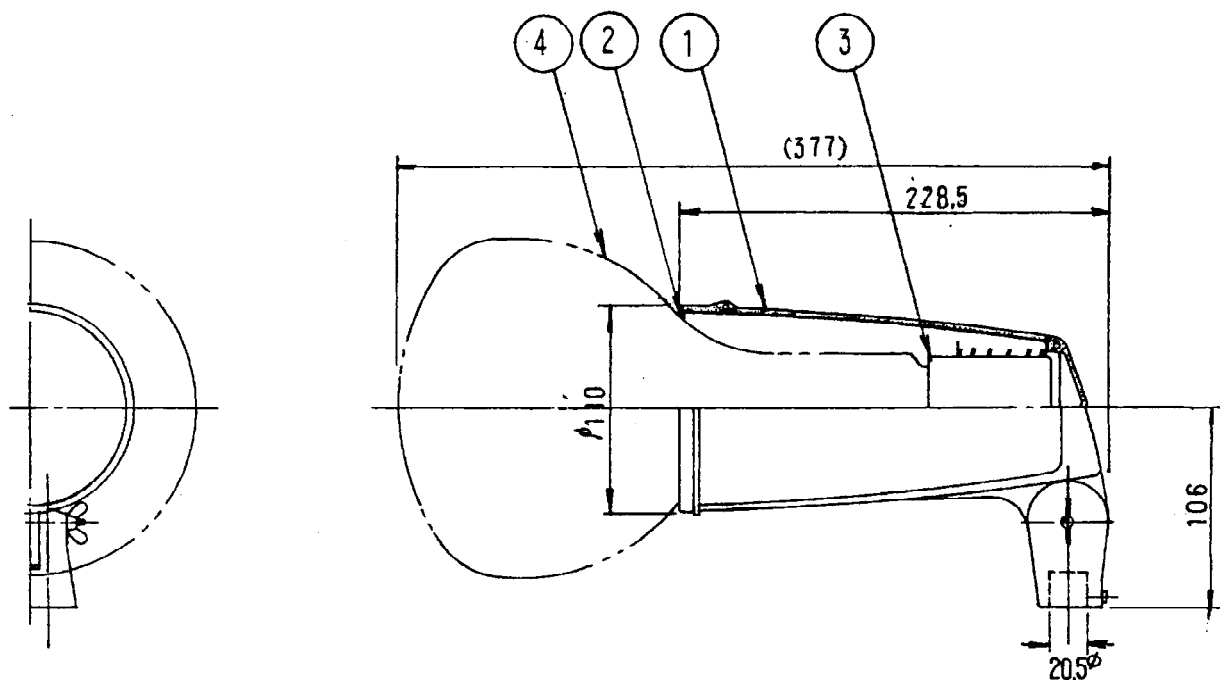
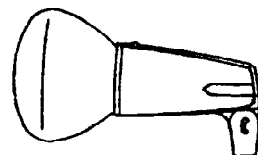


△ 安全に関するご注意

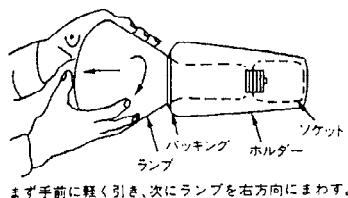
- ・一般屋外用器具です。腐食性ガス、塵害のある場所では使用できません。
- ・腐食による器具の落下、絶縁不良による感電の原因となります。
- ・ランプが高熱になりますので人が容易に触れる場所では使用しないでください。
- ・火傷の原因となります。
- ・草や木で前面ガラスが覆われるような場所、枯葉がつもるような場所では使用しないでください。
- ・火災の原因となります。
- ・振動の多い場所やクレーンに設置しての使用はできません。落下の原因となります。
- ・冠水の恐れのある場所には使用しないでください。感電の原因となります。
- ・器具と被照射面との距離を120cm以上あけてください。火災の原因となります。



〈ランプホルダー〉の取扱い方

1. ランプの取付け

ホルダーにランプを取り付けるさいは、次の注意事項をお守り下さいますと、ランプとホルダーの密着性がよくなり、防水効果が向上します。

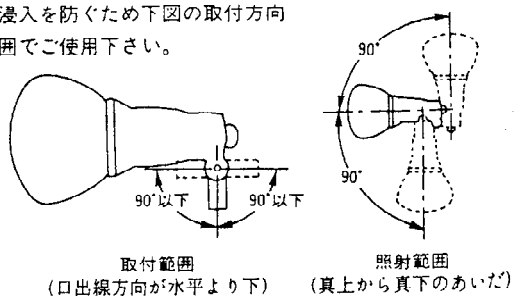


- ① ランプをホルダー内のソケットに差し込み、右方向にまわして下さい。
- ② ランプが①の操作によりネジ込まれますと、まわらなくなります。このとき上図のようにランプを両手で押え、手前に軽く引っ張りながら、さらに右方向にまわしソケットにしっかりネジ込んで下さい。
- ③ ソケットにランプが確実に取付けられましたら、両手をゆっくりはなしバックリングがランプとホルダーに均等に当たるようにして下さい。なお、ランプをあまりにも強く引っ張りすぎたり、ネジ込みすぎますと、ランプが破損しますので、ご注意下さい。

2. ホルダーの取付角度

屋外では雨水の浸入を防ぐため下図の取付方向と照射方向の範囲でご使用下さい。

また、加熱を防ぐため風通しの良い所に設置するようにして下さい。



3. ご注意とお願い

- ① 器具を屋外に取付けるときは、必ず「屋外用」のランプをご使用下さい。
- ② ランプ交換のさいは必ず電源を切り、ランプが冷えてから行なって下さい。
- ③ ご使用のさいは必ず接地してご使用下さい。

日立線巻具外 150L

特記事項					5			
					4	ランプ°		
		先方記号	電 圧(V)	数 量	3	ソケット	磁器	E39
形式 水銀灯投光器 MRH46	福井 長谷川 栄山	0.78 Kg	反射形 水銀灯	200W~ 400W	2	バックリング°	シリコンゴム	
					1	本 体	ADC12	赤色
		器具質量	適合ランプ	W ・ 数	品番	部 品 名	材 質	備 考